

平成26年度の目標及びその達成に向けた活動計画

都道府県名： 鹿児島県

農業委員会名： 南大隅町

I 法令事務(遊休農地に関する措置)

1 現状及び課題

現 状 (平成26年3月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	2,206 ha	13.5 ha	0.61%
課 題	管内の遊休農地は、農地復旧面積より新規発生面積の方が増加しており、高齢化が進行する中、担い手不足が深刻な地域が増えて、今後大幅に遊休農地が増加するおそれがある。遊休農地の所有者への指導徹底と担い手の育成が課題である。		

※ 遊休農地面積は、農地法第30条第1項及び第2項に規定する農地の利用状況調査により把握した同条第3項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 平成26年度の目標案及び活動計画案

目 標 案		遊休農地の解消面積 10.0 ha		
		目標設定の考え方 ・遊休農地の所有者等に対する指導によって、遊休農地面積の7～8割程度の解消を目指す必要がある。		
活 動 計 画	農地の利用状況調査	調査実施時期	調査員数(実数)	調査結果取りまとめ時期
		9月～10月	25人	11月～12月
	調査方法	管内全域を調査区域として道路からの目視による巡回調査を一斉に実施し、遊休化している場合は、当該農地等の状況をさらに詳しく確認し、農地地図情報システムに記録させる。		
遊休農地への指導	実施時期:12月			

※1 目標案は、1年間に1の遊休農地面積をどの程度減少させるかを記入

※2 目標案には、市町村等が策定した目標を農業委員会が共有している場合には、当該市町村等の目標を記入しても差し支えない(以下同じ)

3 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する意見等	特になし
活動計画案に対する意見等	特になし

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

4 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成26年度の目標及び活動計画

目 標		遊休農地の解消面積 10.0 ha		
活 動 計 画	農地の利用状況調査	調査実施時期	調査員数(実数)	調査結果取りまとめ時期
		9月～10月	25人	11月～12月
	調査方法	管内全域を調査区域として道路からの目視による巡回調査を一斉に実施し、遊休化している場合は、当該農地等の状況をさらに詳しく確認し、農地地図情報システムに記録させる。		
遊休農地への指導	実施時期:12月			

II 促進等事務

1 認定農業者等担い手の育成及び確保

(1) 現状及び課題

現 状 (平成26年3月現在)	農家数	1,215戸	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
	うち主業農家	368戸	119経営	0法人	0団体
	農業生産法人数	11法人			
課 題	農業従事者の高齢化が進む中で、農家戸数、農業従事者人口いずれも減少傾向にあり、地域農業の担い手不足が顕在化している。地域農業・農村の持続的な発展を図るためには、将来の担い手の確保・育成が重要な課題となっている。				

※ 農業者や農業経営体の把握時点が異なる場合には、欄外にそれぞれの把握時点を注記

(2) 平成26年度の目標案及び活動計画案

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
目 標 案	5経営	0法人	0団体
	目標案設定の考え方 ・地域農業の担い手不足が深刻化しているが、過去3ヶ年並の認定農業者増を目標とする。		
活動計画案	<ul style="list-style-type: none"> 認定農業者協議会総会 新規就農者に対する農業制度説明会 認定農業者と農業委員と語る会 		

※1 目標案は、1年間に(1)の認定農業者、特定農業法人及び特定農業団体をどの程度増加させるかを記入

※2 活動計画案は、目標案の達成のために何月に行うのか等詳細かつ具体的に記入

(3) 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する意見等	特になし
活動計画案に対する意見等	特になし

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

(4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成26年度の目標及び活動計画

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
目 標	5経営	0法人	0団体
活動計画	<ul style="list-style-type: none"> 認定農業者協議会総会 新規就農者に対する農業制度説明会 認定農業者と農業委員と語る会 		

2 担い手への農地の利用集積

(1) 現状及び課題

現 状 (平成26年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	2,206 ha	156ha	7.1%
課 題	借り手である担い手農家は、効率の良い集積的農地を望むが、遊休農地等は小規模な点在農地が多く、また、所有者も所在不明な農地が多いため、農地の集約化に苦慮している。		

※ これまでの集積面積は、把握時点において担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

(2) 平成26年度の目標案及び活動計画案

目 標 案	集積面積	5ha
	目標案設定の考え方 ・新規就農者や規模拡大希望農家の現状を鑑み、集積面積の目標を前年度の6～7割とする。	
活動計画案	<ul style="list-style-type: none"> ・認定農業者協議会総会 ・認定農業者研修会及び農業委員と語る会 ・通年して担い手への農地の利用集積にむけたあっせん活動(戸別訪問活動) 	

※1 目標案は、1年間に(1)の集積面積をどの程度増加させるかを記入

※2 活動計画案は、目標案の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

(3) 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する意見等	特になし
活動計画案に対する意見等	特になし

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

(4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成26年度の目標及び活動計画

目 標	集積面積	5ha
活動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・認定農業者協議会総会 ・認定農業者研修会及び農業委員と語る会 ・通年して担い手への農地の利用集積にむけたあっせん活動(戸別訪問活動) 	

3 違反転用への適正な対応

(1) 現状及び課題

現 状 (平成26年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)	割合(B/A×100)
	2,206 ha	0 ha	0%
課 題	今後も違反転用について農業者等への周知に努めるとともに、農地パトロールを実施する。		

※ 違反転用面積は、把握時点において管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

(2) 平成26年度の目標案及び活動計画案

目 標 案	違反転用の解消面積	0 ha
	目標案設定の考え方 ・これまでの取組により周知が図られ、違反転用等はみられない。	
活動計画案	<ul style="list-style-type: none"> ・違反転用の発生防止に向けた農地パトロールの実施 ・広報誌等による啓発活動 	

※1 目標案は、1年間に(1)の違反転用面積をどの程度減少させるかを記入

※2 活動計画案は、目標案の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

(3) 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する意見等	特になし
活動計画案に対する意見等	特になし

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

(4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成26年度の目標及び活動計画

目 標	違反転用の解消面積	0 ha
活動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・違反転用の発生防止に向けた農地パトロールの実施 ・広報誌等による啓発活動 	

※その他の促進等事務

上記1から3に掲げる事務以外の促進等事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記1から3の様式に準じて取りまとめること。